

商品名 メファキン「ヒサミツ」錠275 医薬品基本情報

薬効	6419 その他の抗原虫剤	一般名	メフロキン塩酸塩錠
英名	Mephaquin HISAMITSU	剤型	錠
薬価	766.20	規格	275mg 1錠
メーカー	久光製薬	毒劇区分	

メファキン「ヒサミツ」錠275の効能・効果

マラリア

メファキン「ヒサミツ」錠275の使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、てんかん又はその既往、精神病又はその既往、キニーネ投与中、ハロファントリン投与中	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 心臓伝導障害、腎機能障害、肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

メファキン「ヒサミツ」錠275の副作用等

1. 中毒性表皮壊死症、痙攣、錯乱、妄想、肺炎、肝炎、循環不全、心ブロック、脳症、呼吸抑制、ショック、ミオパシー、視野欠損、網膜障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、幻覚、呼吸困難	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
3. めまい	記載場所	その他の副作用
4. 異常感覚、落ち着きのなさ、協調異常、筋痙直、行動障害、神経症、睡眠障害、精神病様症状、ニューロパシー、パニック発作、偏執反応、末梢神経障害、末梢性運動障害、無気力、前庭障害、霧視、歯肉腫脹、舌浮腫、唾液増加、期外収縮、高血圧、徐脈、心房細動、低血圧、頻脈、不整脈、房室ブロック、好酸球上昇、白血球増多、フィブリノーゲン上昇、過敏症、多形紅斑、潮紅、LAP上昇、TTT上昇、ZTT上昇、BUN下降、CK上昇、アキレス腱炎、関節炎、血沈上昇、失神、多汗、トリグリセリド上昇、無力	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明

5. ふらつき、不眠、魔夢、傾眠、頭痛、不安、関節痛、筋肉痛、振戦、健忘、平衡障害、視力障害、耳鳴、聴力低下、下痢、嘔気、食欲不振、腹痛、胃部不快感、嘔吐、便秘、腹部膨満、心悸亢進、じん麻疹、発疹、そう痒、AST上昇、ALT上昇、倦怠感、疲労、脱力感、発熱、胸痛、悪寒、顔面浮腫

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

6. 感情不安定、異夢、抑うつ状態、胃痛、潰瘍性口内炎、消化不良、白血球減少、血小板減少、LDH上昇、脱毛、鼻出血

記載場所	その他の副作用
頻度	0.1%未満

7. 外表異常、内臓異常、骨格異常、口蓋裂、めまい、頭痛、嘔吐、網膜変性、網膜浮腫、水晶体混濁、精巣上体萎縮、精巣上体変性、前立腺萎縮、授胎率低下

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

メファキン「ヒサミツ」錠275の相互作用

1. 薬剤名等：キニーネ等

発現事象	呼吸困難、貧血、暗赤色尿、急性脳症候群、溶血、心毒性
理由・原因	心臓に対して累積的に毒性を与える

投与条件	-
指示	禁止

2. 薬剤名等：キニーネ類似化合物

発現事象	呼吸困難、貧血、暗赤色尿、急性脳症候群、溶血、心毒性
理由・原因	心臓に対して累積的に毒性を与える

投与条件	-
指示	禁止

3. 薬剤名等：ハロファントリン

発現事象	致死的なQTc間隔の延長
理由・原因	本剤は消失半減期が長い、QTc間隔延長作用の増大

投与条件	-
指示	禁止

4. 薬剤名等：抗不整脈剤

発現事象	不整脈などの心血管系に障害
理由・原因	QTc間隔を延長

投与条件	-
指示	注意

5. 薬剤名等：カルシウム拮抗剤

発現事象	不整脈などの心血管系に障害
理由・原因	QTc間隔を延長

投与条件	-
指示	注意

6. 薬剤名等： β -遮断剤

発現事象	不整脈などの心血管系に障害
理由・原因	QTc間隔を延長

投与条件	-
指示	注意

7. 薬剤名等：抗ヒスタミン剤

発現事象	不整脈などの心血管系に障害	投与条件	-
理由・原因	QTc間隔を延長	指示	注意

8. 薬剤名等：フェノチアジン系誘導体

発現事象	不整脈などの心血管系に障害	投与条件	-
理由・原因	QTc間隔を延長	指示	注意

9. 薬剤名等：三環系抗うつ剤

発現事象	不整脈などの心血管系に障害	投与条件	-
理由・原因	QTc間隔を延長	指示	注意

10. 薬剤名等：ジゴキシン

発現事象	作用増強	投与条件	-
理由・原因	類似薬のキニーネにおいて、強心剤であるジゴキシンとの併用により、ジゴキシンの血中濃度が上昇	指示	注意

11. 薬剤名等：アルコール

発現事象	幻覚、妄想、幻聴、自殺願望	投与条件	-
理由・原因	本剤による中枢毒性を強める可能性、あるいはアルコールの代謝阻害による急性アルコール精神病発症の可能性はある	指示	注意

12. 薬剤名等：飲酒

発現事象	幻覚、妄想、幻聴、自殺願望	投与条件	-
理由・原因	本剤による中枢毒性を強める可能性、あるいはアルコールの代謝阻害による急性アルコール精神病発症の可能性はある	指示	注意

13. 薬剤名等：経口腸チフス生ワクチン

発現事象	効果を減弱	投与条件	-
理由・原因	腸チフス菌の増殖阻害	指示	注意

14. 薬剤名等：抗てんかん剤

発現事象	作用を減弱	投与条件	-
理由・原因	抗てんかん剤の半減期を短縮	指示	注意

15. 薬剤名等：HDCV

発現事象	効果を減弱	投与条件	-
理由・原因	狂犬病ワクチンに対する免疫応答の阻害	指示	注意

16. 薬剤名等：CYP3A4酵素阻害作用を有する薬剤

発現事象	本剤の血中濃度又は併用薬剤の血中濃度が変動	投与条件	-
理由・原因	本剤は肝チトクロームP-450 3Aにより代謝されることが示唆されているため、相互に影響を受ける	指示	注意

17. 薬剤名等：グレープフルーツジュース等

発現事象	本剤の血中濃度又は併用薬剤の血中濃度が変動	投与条件	-
理由・原因	本剤は肝チトクロームP-450 3Aにより代謝されることが示唆されているため、相互に影響を受ける	指示	注意

18. 薬剤名等：CYP3A4酵素誘導作用を有する薬剤

発現事象	本剤の血中濃度又は併用薬剤の血中濃度が変動	投与条件	-
理由・原因	本剤は肝チトクロームP-450 3Aにより代謝されることが示唆されているため、相互に影響を受ける	指示	注意

19. 薬剤名等：CYP3A4酵素で代謝を受ける薬剤

発現事象	本剤の血中濃度又は併用薬剤の血中濃度が変動	投与条件	-
理由・原因	本剤は肝チトクロームP-450 3Aにより代謝されることが示唆されているため、相互に影響を受ける	指示	注意

20. 薬剤名等：胃内pHを上昇させる薬剤

発現事象	本剤の溶解性が低下し吸収が低下	投与条件	-
理由・原因	本剤は、pH5.5以上で溶解性が低下	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』